

平成27年7月30日

日本国際情報学会国際開発研究部会  
2015年度第3回研究会報告書

2015年度国際開発部会第3回研究部会 KKR 伊豆長岡千歳荘で開催されました。部会開催について下記の通りご報告いたします。

【日程】2015年7月25日(土) 13時～18時

【場所】KKR伊豆長岡千歳荘

【プログラム】

第一部 研究報告

第1報告：山口典子氏（日本大学大学院総合社会情報研究科）

テーマ：ジェンダー平等社会を実現する女性運動の新しいアプローチ

第2報告：齋藤高志氏（日本大学大学院総合社会情報研究科）

テーマ：国際分業関係の細分化と国際貿易理論の新動向に関する一考察

第3報告：吉川幸氏（日本大学大学院総合社会情報研究科）

テーマ：グローバルシティズンシップ習得モデルの構築

第4報告：芳崎文香氏（日本大学大学院総合社会情報研究科）

テーマ：雇用創出と持続可能な経済開発

第5報告：井上隆氏（日本大学大学院総合社会情報研究科）

テーマ：土地有効利用に向けた土地制度と土地政策に関する研究

第二部 座談会 『国際開発および地域開発の研究スタイルの探求』

司会進行（第一部、第二部とも）：陸 亦群 部会幹事

【参加者】17名

【総評】開会の冒頭、部会長池上先生から挨拶をいただきました。今回の第3回国際開発研究部会は、大学院研究科博士後期課程在籍者と大学院研究科所属の研究生の研究発表を中心とした報告会でした。女性運動に関わる新たなアプローチ、国際貿易理論の新潮流、グローバルシティズンシップ型人材育成、経済開発と雇用創出、そして土地制度問題など、多岐にわたる研究視点からの最新なアプローチは聴衆を魅了しました。座談会に引き続き、発表へのコメントや質疑応答が活発に行われ、5時間の長丁場ではありましたが、大変有意義で収穫が多い部会でした。

